

「清水(しず)の学習・案内所 水の休み場」がオープン

令和6年4月1日、六郷湧水群の中心部に位置する「観光案内休憩所 清水の館」を「清水(しず)の学習・案内所 水の休み場」としてリニューアルしました。1階は、名水市場湧太郎内「旧水文館」の学習機能を移転したギャラリースペースとしました。清水について、やさしく、わかりやすく学習できます。パネル類は、子どもたちにも難しくなく、そして訪れる方々が町内の観光スポットを巡るきっかけとなるよう、エピソードなども交えた構成にしています。

2階は湧水をイメージした「水色の部屋」として整備しました。通常時は休憩スペースとして開放しています。企画展の開催や展示会などで使用することも可能です。またここでは、ミズモの形をしたシールに「願いごと」や「水に流したいこと」などを書いて壁に貼り付けておくと、年に一度の「六郷のカマクラ行事」の際にお焚き上げされ、その想いは天に届けられます。



■ギャラリースペース



■水色の部屋

おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネー小劇場」を美郷町公民館で開催

令和6年6月1日、美郷町合併20周年記念事業として、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネー小劇場」を美郷町公民館で開催しました。



令和6年度(2024年度)

- 4月
 - 4月1日
 - ・認定こども園の保育料を無償化
 - ・包括的な子育て支援を目的に「こども子育て課(こども家庭センター)」を設置
 - ・「観光案内休憩所 清水の館」を「清水(しず)の学習・案内所 水の休み場」としてリニューアルオープン
 - 5月7日
 - ・BSよしもと「市町村長つた自慢まち自慢」で美郷町が特集
 - ・町クワリングシエルトとして、町内施設6カ所を指定
 - 6月1日
 - ・美郷町合併20周年記念事業として、NHK秋田放送局との共催で、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネー小劇場」を美郷町公民館で開催
 - 6月2日
 - ・ヨネックス株式会社アドバイザリースタッフであり、オリンピックの小椋久美子さんによる「親子バドミントン教室」を美郷町総合体育館リリオスで開催
 - 7月1日
 - ・美郷雪華の香りを活用した商品として、イルミルド株式会社よりボディコロム、ルームフレグランスが、株式会社はぐみプラスより髪のダメージ補修に特化したシャンプーが販売される
 - ・株式会社テクノーブルおよび美郷雪華生産組合と「美郷雪華生産委託契約」を締結
 - 7月6日
 - ・美郷町合併20周年記念事業として、「AXA宇宙飛行士の金井宣茂さんによる「美郷カレッジ特別講座」AXA宇宙飛行士講演会」を美郷町公民館で開催
 - ・文化庁の文化審議会が、「関田円型分水工」を国の登録有形文化財とするよう文部科学大臣へ答申。
 - 7月19日

「美郷町」20年の

NHK秋田放送局との共催で行われた本公演は、午前の部、午後の部と計2回公演されました。当日は町内外から223組782人の方が来場し、ファンターネーの仲間たち（みもも、やころ、ルチータ）と歌のおねえさんのステージショーを観覧しました。歌あり、ダンスあり、手遊びありのショーに会場は終始盛り上がりました。



「関田円型分水工が美郷町初となる 国の登録有形文化財へ」

令和6年7月19日、文化庁の文化審議会は秋田県仙北平野土地改良区が所有する関田円型分水工を登録有形文化財（建造物）とするよう、文部科学大臣に答申しました。

関田円型分水工は、丸子川の上流、七滝山のふもとに位置する鉄筋コンクリート造の農業用水設備です。昭和13年に、水不足に陥っていた地元住民からの要望によって県が建設し、六郷地域を中心とした10地区へ、水田の面積に応じて水が流れるように設計されました。地域の農業情勢の変化に伴って部分的

に改修をしていますが、基本的な構造や特徴的なデザインは建設当初から変わっておらず、現在も農村の景観に寄与しつつ、町内の水田を潤しています。



7月20日～8月25日

- ・美郷町合併20周年記念事業「新作えほん原画展 永田雨の描く『みさと』」を美郷町学友館で開催

8月19日～23日

- ・美郷中学校の生徒がタイ王国ノンタブリー県を訪問

8月22日～25日

- ・第51回東北総合スポーツ大会が開幕し、美郷町では自転車競技、バドミントン競技を開催

9月24日

- ・「美郷町と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定を締結

10月26日

- ・美郷町合併20周年記念事業「第4回美郷町所蔵品展―小西正太郎から大川清一まで―つながるコレクション展」を美郷町学友館で開催

11月2日

- ・「美郷町合併20周年記念パネルディスカッション・式典」を美郷町公民館で開催

合併20周年
おめでとう!

